

令和4年度
第3回市政モニターアンケート

北九州市の観光振興について

北九州市広報室広聴課

目 次

I 調査の概要	2
II 市政モニターの構成	2
III 調査結果	3
【北九州市の在住期間】	3
【市民から見た観光地としての北九州市の魅力】	4
【観光振興に対する市民の意識】	13
【今後の観光振興策の方向性】	15
【市民によるおもてなしマインド】	20
【夜型観光の振興】	22
【ご意見・ご要望】	25
IV 全体考察	27

I 調査の概要

調査対象者 市政モニター150人
 回答者数 140人(回収率93.3%)
 調査実施日 令和4年7月1日～令和4年7月15日
 実施方法 調査票による郵送及びインターネット調査
 調査実施課 北九州市広報室広聴課 TEL582-2527
 調査依頼課 北九州市産業経済局観光課 TEL551-8150

II 市政モニターの構成

R4.7.1

区分	合計	男性	女性	区分	合計	男性	女性
全体	150 (100.0%)	65 (43.3%)	85 (56.7%)	区 別			
10歳代	2 (1.3%)	0 (0.0%)	2 (1.3%)	門司区	19 (12.7%)	10 (6.7%)	9 (6.0%)
20歳代	19 (12.7%)	9 (6.0%)	10 (6.7%)	小倉北区	29 (19.3%)	14 (9.3%)	15 (10.0%)
30歳代	22 (14.7%)	4 (2.7%)	18 (12.0%)	小倉南区	31 (20.7%)	12 (8.0%)	19 (12.7%)
40歳代	25 (16.7%)	11 (7.3%)	14 (9.3%)	若松区	11 (7.3%)	4 (2.7%)	7 (4.7%)
50歳代	24 (16.0%)	12 (8.0%)	12 (8.0%)	八幡東区	11 (7.3%)	4 (2.7%)	7 (4.7%)
60歳代	25 (16.7%)	13 (8.7%)	12 (8.0%)	八幡西区	37 (24.7%)	14 (9.3%)	23 (15.3%)
70歳以上	33 (22.0%)	16 (10.7%)	17 (11.3%)	戸畑区	12 (8.0%)	7 (4.7%)	5 (3.3%)

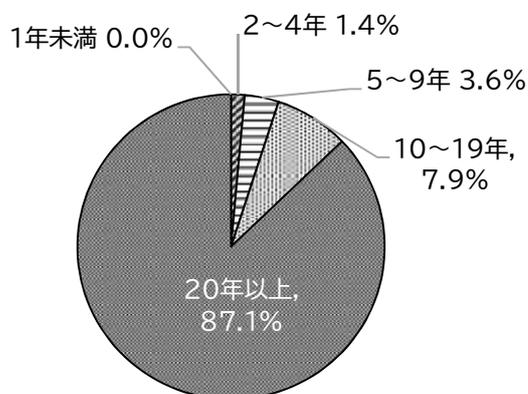
※モニター総数150名のうち郵送モニター23名、ネットモニター127名

※数値の単位未満は四捨五入を原則としましたので、総数と内容の合計は、一致しない場合があります。

Ⅲ 調査結果

【北九州市の在住期間】

問1 北九州市の在住期間を教えてください。

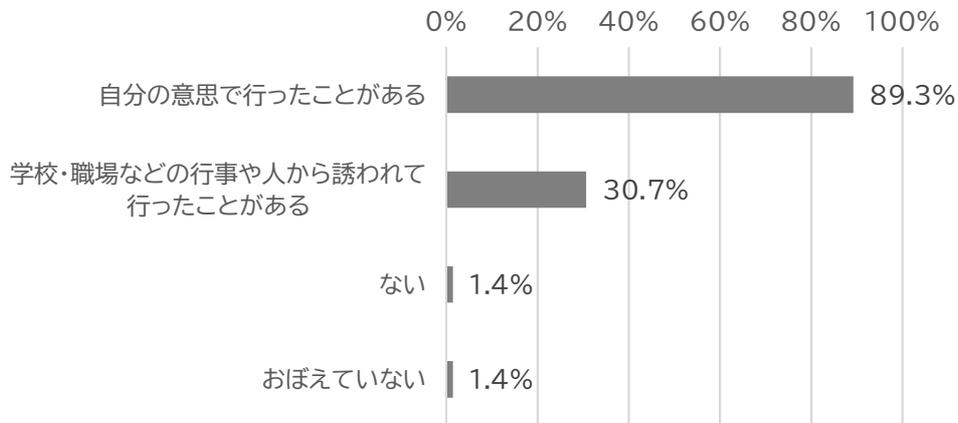


		回答者数	1年未満	2~4年	5~9年	10~19年	20年以上	無回答
全体		140	0.0%	1.4%	3.6%	7.9%	87.1%	0.0%
性別	男性	58	0.0%	0.0%	3.4%	10.3%	86.2%	0.0%
	女性	82	0.0%	2.4%	3.7%	6.1%	87.8%	0.0%
年齢別	20歳代以下	15	0.0%	0.0%	0.0%	6.7%	93.3%	0.0%
	30歳代	21	0.0%	9.5%	4.8%	9.5%	76.2%	0.0%
	40歳代	25	0.0%	0.0%	8.0%	12.0%	80.0%	0.0%
	50歳代	24	0.0%	0.0%	4.2%	4.2%	91.7%	0.0%
	60歳代	23	0.0%	0.0%	0.0%	8.7%	91.3%	0.0%
	70歳代以上	32	0.0%	0.0%	3.1%	6.3%	90.6%	0.0%
区別	門司区	18	0.0%	0.0%	0.0%	11.1%	88.9%	0.0%
	小倉北区	26	0.0%	0.0%	11.5%	7.7%	80.8%	0.0%
	小倉南区	27	0.0%	3.7%	3.7%	7.4%	85.2%	0.0%
	若松区	10	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
	八幡東区	11	0.0%	9.1%	0.0%	9.1%	81.8%	0.0%
	八幡西区	37	0.0%	0.0%	2.7%	8.1%	89.2%	0.0%
	戸畑区	11	0.0%	0.0%	0.0%	9.1%	90.9%	0.0%

回答者の北九州市の在住期間は、「20年以上」と回答した人が87.1%でした。比較的在住期間が短い20年未満の人は、年齢別では30歳代、40歳代、区別では小倉北区、八幡東区に、比較的多く見られます。

【市民から見た観光地としての北九州市の魅力】

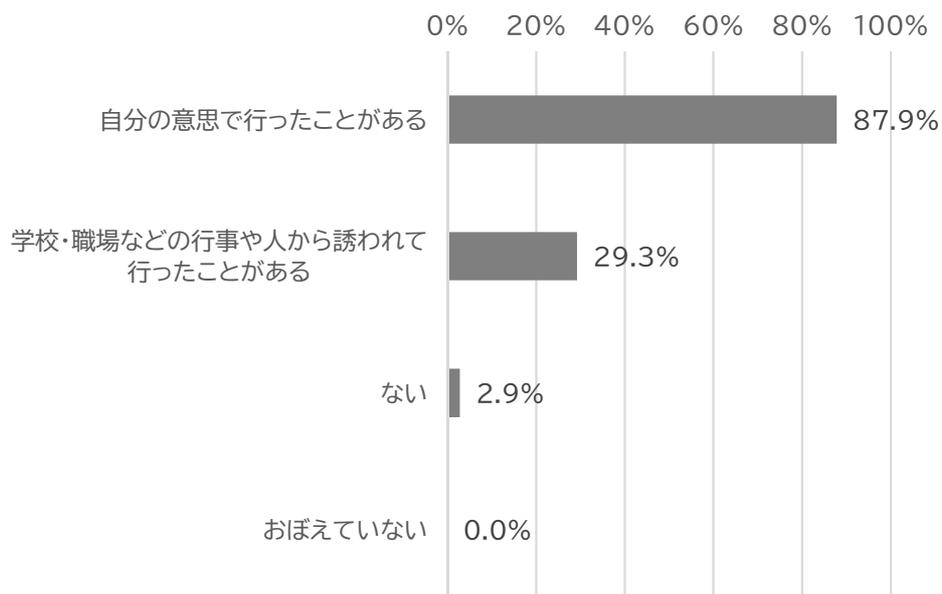
問2(1) あなたは、門司港レトロ地区に行ったことがありますか。(複数回答)



		回答者数	自分の意思で行ったことがある	学校・職場などの行事や人から誘われて行ったことがある	ない	おぼえていない
全体		140	89.3%	30.7%	1.4%	1.4%
性別	男性	58	91.4%	27.6%	0.0%	0.0%
	女性	82	87.8%	32.9%	2.4%	2.4%
年齢別	20歳代以下	15	66.7%	53.3%	0.0%	6.7%
	30歳代	21	100.0%	19.0%	0.0%	0.0%
	40歳代	25	88.0%	28.0%	0.0%	4.0%
	50歳代	24	95.8%	25.0%	0.0%	0.0%
	60歳代	23	95.7%	21.7%	4.3%	0.0%
	70歳代以上	32	84.4%	40.6%	3.1%	0.0%
区別	門司区	18	100.0%	22.2%	0.0%	0.0%
	小倉北区	26	88.5%	38.5%	0.0%	3.8%
	小倉南区	27	96.3%	33.3%	0.0%	0.0%
	若松区	10	70.0%	40.0%	0.0%	0.0%
	八幡東区	11	100.0%	27.3%	0.0%	0.0%
	八幡西区	37	81.1%	27.0%	5.4%	2.7%
	戸畑区	11	90.9%	27.3%	0.0%	0.0%

門司港レトロ地区については、「自分の意志で行ったことがある」と回答した人が89.3%と最も多くなっています。年齢別に見ると、20歳代以下では「自分の意志で行ったことがある」と回答した人が66.7%と他の年齢層に比べ少なくなっています。

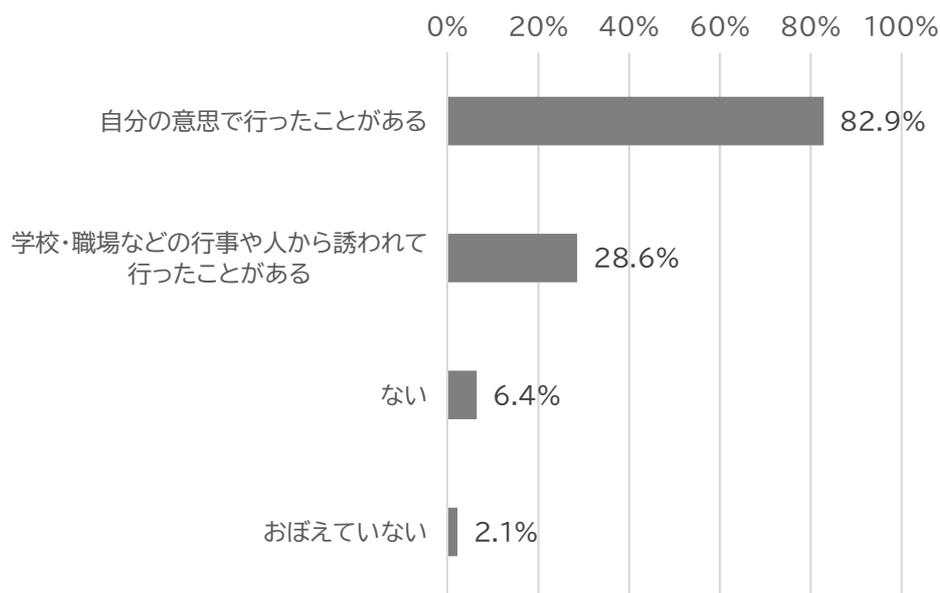
問2(2) あなたは、小倉城・小倉城庭園に行ったことがありますか。(複数回答)



		回答者数	自分の意思で行ったことがある	学校・職場などの行事や人から誘われて行ったことがある	ない	おぼえていない
全体		140	87.9%	29.3%	2.9%	0.0%
性別	男性	58	89.7%	20.7%	3.4%	0.0%
	女性	82	86.6%	35.4%	2.4%	0.0%
年齢別	20歳代以下	15	60.0%	60.0%	6.7%	0.0%
	30歳代	21	81.0%	28.6%	4.8%	0.0%
	40歳代	25	92.0%	20.0%	0.0%	0.0%
	50歳代	24	95.8%	16.7%	0.0%	0.0%
	60歳代	23	95.7%	17.4%	4.3%	0.0%
	70歳代以上	32	90.6%	40.6%	3.1%	0.0%
区別	門司区	18	94.4%	22.2%	5.6%	0.0%
	小倉北区	26	88.5%	34.6%	3.8%	0.0%
	小倉南区	27	81.5%	48.1%	0.0%	0.0%
	若松区	10	70.0%	50.0%	0.0%	0.0%
	八幡東区	11	100.0%	9.1%	0.0%	0.0%
	八幡西区	37	86.5%	18.9%	5.4%	0.0%
	戸畑区	11	100.0%	18.2%	0.0%	0.0%

小倉城・小倉城庭園については、「自分の意志で行ったことがある」と回答した人が87.9%と最も多く、門司港レトロ地区と同程度となっています。年齢別に見ると、20歳代以下では「自分の意志で行ったことがある」と回答した人が60.0%と他の年齢層に比べ少なくなっています。

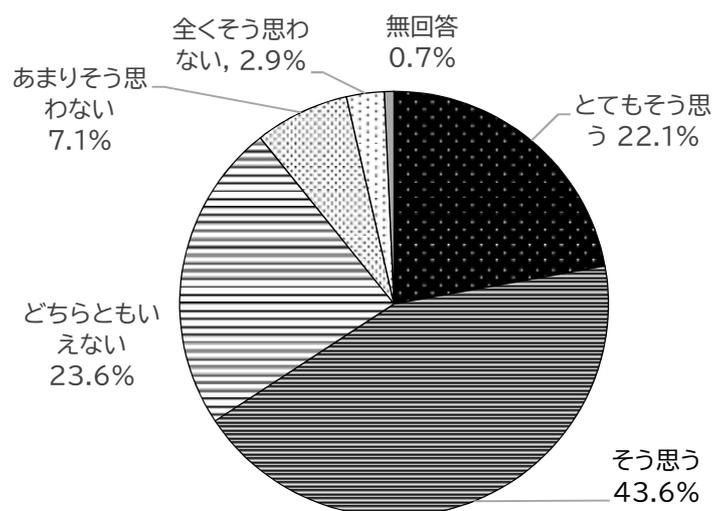
問2(3) あなたは、皿倉山展望台に行ったことがありますか。(複数回答)



		回答者数	自分の意思で行ったことがある	学校・職場などの行事や人から誘われて行ったことがある	ない	おぼえていない
全体		140	82.9%	28.6%	6.4%	2.1%
性別	男性	58	79.3%	25.9%	6.9%	5.2%
	女性	82	85.4%	30.5%	6.1%	0.0%
年齢別	20歳代以下	15	53.3%	46.7%	13.3%	0.0%
	30歳代	21	81.0%	28.6%	9.5%	0.0%
	40歳代	25	80.0%	24.0%	12.0%	4.0%
	50歳代	24	91.7%	25.0%	0.0%	0.0%
	60歳代	23	95.7%	17.4%	0.0%	4.3%
	70歳代以上	32	84.4%	34.4%	6.3%	3.1%
区別	門司区	18	94.4%	22.2%	5.6%	0.0%
	小倉北区	26	88.5%	34.6%	3.8%	0.0%
	小倉南区	27	81.5%	48.1%	0.0%	0.0%
	若松区	10	70.0%	50.0%	0.0%	0.0%
	八幡東区	11	100.0%	9.1%	0.0%	0.0%
	八幡西区	37	86.5%	18.9%	5.4%	0.0%
	戸畑区	11	100.0%	18.2%	0.0%	0.0%

皿倉山展望台については、「自分の意志で行ったことがある」と回答した人が82.9%と最も多く、門司港レトロ地区、小倉城・小倉城庭園と同程度となっています。年齢別に見ると、20歳代以下では「自分の意志で行ったことがある」と回答した人が53.3%と他の年齢層に比べ少なくなっています。

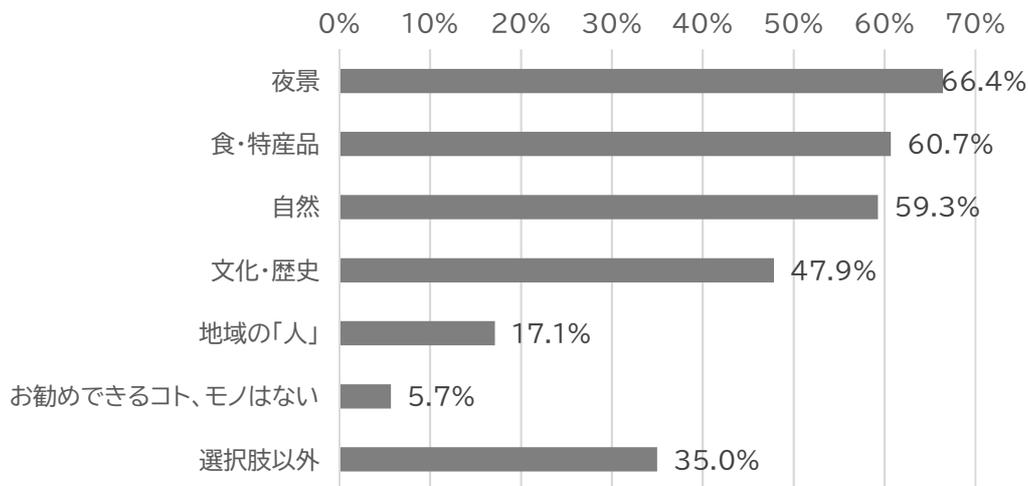
問3 あなたの目から見て、北九州市は魅力的な観光地であると思いますか。



		回答者数	とてもそう思う	そう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	全くそう思わない	無回答
全体		140	22.1%	43.6%	23.6%	7.1%	2.9%	0.7%
性別	男性	58	20.7%	46.6%	19.0%	8.6%	5.2%	0.0%
	女性	82	23.2%	41.5%	26.8%	6.1%	1.2%	1.2%
年齢別	20歳代以下	15	33.3%	40.0%	13.3%	6.7%	6.7%	0.0%
	30歳代	21	23.8%	47.6%	23.8%	4.8%	0.0%	0.0%
	40歳代	25	32.0%	32.0%	24.0%	12.0%	0.0%	0.0%
	50歳代	24	25.0%	45.8%	12.5%	8.3%	8.3%	0.0%
	60歳代	23	4.3%	39.1%	43.5%	13.0%	0.0%	0.0%
	70歳代以上	32	18.8%	53.1%	21.9%	0.0%	3.1%	3.1%
区別	門司区	18	33.3%	38.9%	16.7%	5.6%	5.6%	0.0%
	小倉北区	26	23.1%	53.8%	7.7%	11.5%	3.8%	0.0%
	小倉南区	27	22.2%	33.3%	37.0%	3.7%	0.0%	3.7%
	若松区	10	10.0%	40.0%	40.0%	10.0%	0.0%	0.0%
	八幡東区	11	27.3%	54.5%	18.2%	0.0%	0.0%	0.0%
	八幡西区	37	10.8%	43.2%	32.4%	10.8%	2.7%	0.0%
	戸畑区	11	45.5%	45.5%	0.0%	0.0%	9.1%	0.0%

北九州市は魅力的な観光地かについては、「とてもそう思う」「そう思う」を合わせると、65.7%の人が魅力的と回答しています。年齢層別では「とてもそう思う」の回答は20歳代以下、40歳代が高く、60歳代が最も低くなっています。区別では門司区、小倉北区、小倉南区、八幡東区、戸畑区が高く、若松区、八幡西区が低くなっています。

問 4 北九州市について知人・友人に一番「お勧め」できるコト・モノは何ですか。
(複数回答)



		回答者数	夜景	食・特産品	自然	文化・歴史	地域の「人」	お勧めできるコト、モノはない	選択肢以外
全体		140	66.4%	60.7%	59.3%	47.9%	17.1%	5.7%	35.0%
性別	男性	58	67.2%	55.2%	60.3%	56.9%	22.4%	8.6%	41.4%
	女性	82	65.9%	64.6%	58.5%	41.5%	13.4%	3.7%	30.5%
年齢別	20歳代以下	15	60.0%	60.0%	40.0%	33.3%	13.3%	6.7%	26.7%
	30歳代	21	61.9%	61.9%	52.4%	28.6%	4.8%	0.0%	38.1%
	40歳代	25	72.0%	48.0%	60.0%	44.0%	24.0%	4.0%	36.0%
	50歳代	24	50.0%	70.8%	50.0%	54.2%	16.7%	8.3%	33.3%
	60歳代	23	73.9%	56.5%	73.9%	60.9%	21.7%	4.3%	34.8%
	70歳代以上	32	75.0%	65.6%	68.8%	56.3%	18.8%	9.4%	37.5%
区別	門司区	18	83.3%	55.6%	44.4%	44.4%	16.7%	5.6%	27.8%
	小倉北区	26	61.5%	76.9%	61.5%	57.7%	23.1%	3.8%	42.3%
	小倉南区	27	44.4%	59.3%	51.9%	40.7%	22.2%	0.0%	33.3%
	若松区	10	70.0%	80.0%	70.0%	50.0%	10.0%	10.0%	10.0%
	八幡東区	11	72.7%	72.7%	81.8%	45.5%	18.2%	9.1%	45.5%
	八幡西区	37	70.3%	40.5%	62.2%	40.5%	8.1%	8.1%	37.8%
	戸畑区	11	81.8%	72.7%	54.5%	72.7%	27.3%	9.1%	36.4%

知人・友人に一番「お勧め」できるコト・モノは、「夜景」が66.4%、「食・特産品」が60.7%、「自然」59.3%と上位となりました。「文化・歴史」は47.9%、「地域の「人」」は17.1%と低い結果になりました。

一方、「選択肢以外」の魅力を35.0%の人が挙げており、北九州市民の目から見ると、多くの魅力があることがうかがえます(次ページ参照)。

参考 「問 4 北九州市について知人・友人に一番「お勧め」できるコト・モノ」の自由回答
(数字は類似意見数)

<自然>

- 平尾台(14):カルスト台地・鍾乳洞、羊群原のトレッキング、トライランニング、グランピング、野焼き
- 山(10):皿倉山(ケーブルカー)、足立山、風師山、高塔山
- 海(8):若松北海岸(夕陽・ウユニ塩湖のようなリフレクション)、洞海湾、関門海峡、門司港レトロの海、和布刈公園からの景色、響灘、曾根干潟(カブトガニ)、若松海岸線、脇田海岸
- 山・海(6):近くてきれい、すぐそこにある、山からの関門海峡その他の景観
- 春の桜、紅葉:安部山公園の桜並木、金山川のチューリップ
- その他:白野江植物園、到津の森公園、響灘グリーンパーク、湿地、長崎街道、自然がいっぱいで子育てやシニア向けの勉強会や講座も多くあり楽しく過ごせている、都会の中に広くて緑地の公園が多いところ

<文化・歴史>

- 小倉城・小倉城庭園(6)
- 八幡製鐵所(4):公害都市からの脱却、八幡製鐵所の産業革命遺産
- 門司港レトロ(3)
- 北九州の明治の建物(3):日本の近代化を感じる事ができる施設
- 博物館・美術館(3):いのちのたび博物館、関門海峡ミュージアム、美術館、資(史)料館、大学
- 松本清張(3):記念館、生家
- 洞海湾(2)
- 関門海峡(2)
- その他:船の行き来が飽きない、旦過市場、市内の仏閣探訪、日野葦平、宿場町・長崎街道

<夜景>

- 皿倉山(30)
- 工場夜景(6):臨海工業地帯、洞海湾工場地帯の夜景
- 門司港レトロ(4)
- 若戸大橋周辺(3)
- 高塔山からの夜景(3)
- 夜景クルーズ(3)
- 足立山(2)
- その他:関門橋、和布刈公園、ライトアップされた夜の街並み

<食・特産品>

- 魚(12):フグ、うに、たこ、新鮮な刺身
- むか炊き(9)
- 小倉焼きうどん(7)
- 竹の子・合馬タケノコ(7)
- 焼きカレー(7)
- お菓子(7):まんじゅう、梅園フク最中、ネジチョコ、かしわ飯、抹茶スイーツ、めんべい
- 野菜(7):潮風キャベツ、若松区のトマト
- ラーメン(5)
- 旦過市場(4)
- 食事処(4):多く安くて美味しい、ハイレベル、お店の方の人柄
- 牡蠣(3):豊前一粒牡蠣、門司の牡蠣
- 果物(3)
- 餃子(2)
- 美味しいパン屋(2)
- その他:全ての食材が一級品、栗、きのこ、漬物、干物などの海産品、魚肉ソーセージ、明太子、てんぷら、戸畑ちゃんぽん、焼鳥豚バラ、小倉牛、お米、資さんうどん

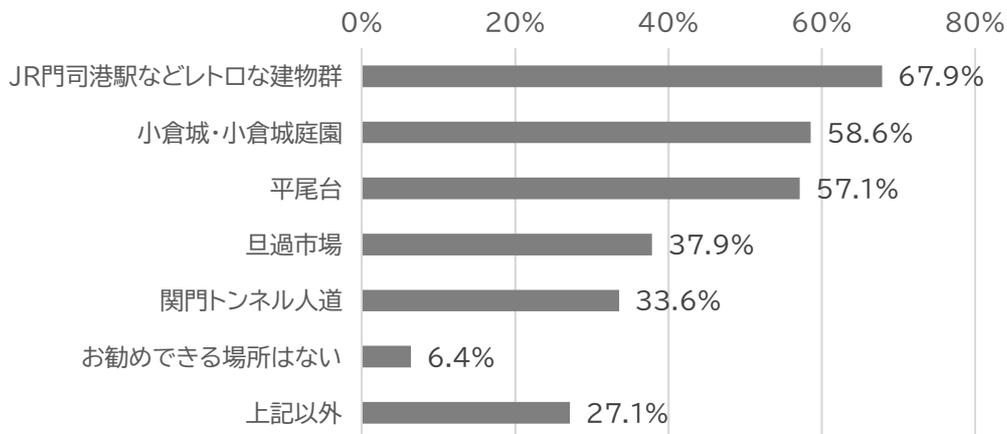
<地域の「人」>

- 人情味がある(3)
- 松本清張、舛添要一、平山秀幸(映画監督)、井出康人(日本画家)、渡辺守成(国際体操連盟会長)、宗左近(詩人・仏文家)、中村哲(ペンシャワール会代表)

<その他>

- まち(5):都会でもなく、田舎でもなく街自体が素晴らしい、環境都市
- 映画のロケ地(4)
- 家族・こどもと楽しめる(4):子ども向け施設がリーズナブルで充実。元気のもり、子ども館、子育て中も出掛けやすい場所が多い、小さな子供がいる県外から来られた家族にも喜ばれる施設が多い。
- 乗り物(3):関門海峡を通る船、門司港駅に集まる列車、レトロに集まるクラシックカー
- スポーツ(3):ギラヴァンツ北九州、スタジアム、北九州マラソン
- 文化(2):北九州弁、能舞台
- 安全・安心(2):自然災害が少ない、医療体制
- 夏祭り(2):戸畑祇園山笠
- その他:世界に誇る企業、小倉織、河内の藤、日本で唯一の「日本サバイバルトレーニングセンター」、農事センター

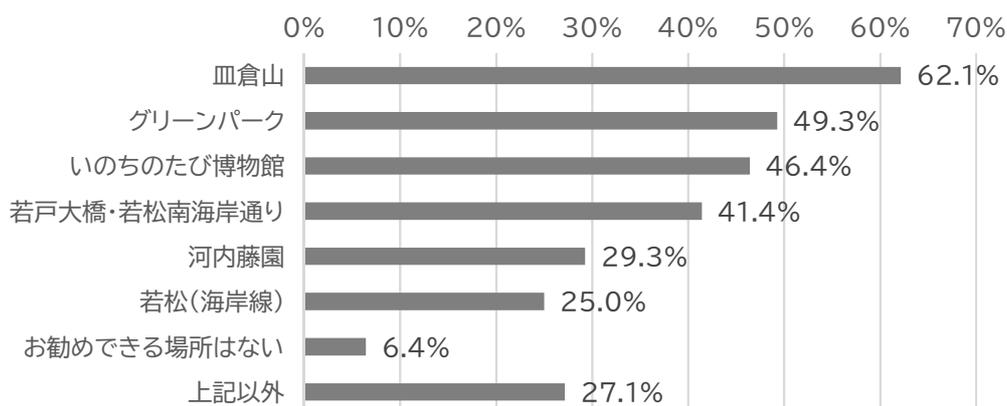
問 5 北九州市について知人・友人に一番「お勧め」できる場所はどこですか。
【小倉・門司方面】（複数回答）



		回答者数	JR 門司港駅などレトロな建物群	小倉城・小倉城庭園	平尾台	旦過市場	関門トンネル人道	お勧めできる場所はない	選択肢以外
全体		140	67.9%	58.6%	57.1%	37.9%	33.6%	6.4%	27.1%
性別	男性	58	65.5%	60.3%	69.0%	37.9%	48.3%	6.9%	32.8%
	女性	82	69.5%	57.3%	48.8%	37.8%	23.2%	6.1%	23.2%
年齢別	20 歳代以下	15	60.0%	40.0%	53.3%	46.7%	20.0%	20.0%	13.3%
	30 歳代	21	76.2%	47.6%	33.3%	28.6%	0.0%	4.8%	23.8%
	40 歳代	25	60.0%	56.0%	52.0%	36.0%	36.0%	12.0%	16.0%
	50 歳代	24	62.5%	62.5%	62.5%	37.5%	41.7%	4.2%	41.7%
	60 歳代	23	78.3%	65.2%	69.6%	60.9%	52.2%	0.0%	21.7%
	70 歳代以上	32	68.8%	68.8%	65.6%	25.0%	40.6%	3.1%	37.5%
区別	門司区	18	88.9%	66.7%	61.1%	22.2%	55.6%	5.6%	11.1%
	小倉北区	26	65.4%	65.4%	53.8%	57.7%	38.5%	3.8%	42.3%
	小倉南区	27	55.6%	55.6%	55.6%	40.7%	29.6%	14.8%	18.5%
	若松区	10	70.0%	20.0%	50.0%	40.0%	20.0%	10.0%	10.0%
	八幡東区	11	100.0%	63.6%	27.3%	27.3%	27.3%	0.0%	45.5%
	八幡西区	37	59.5%	56.8%	62.2%	29.7%	24.3%	2.7%	29.7%
	戸畑区	11	63.6%	72.7%	81.8%	45.5%	45.5%	9.1%	27.3%

小倉・門司方面のお勧めできる場所については、「JR 門司港駅などレトロな建物群」が 67.9%と最も多く、すべての年代で上位でした。次いで「小倉城・小倉城庭園」「平尾台」が 50%以上となりました。「旦過市場」は 20 歳代以下、60 歳代が上位に挙げています。一方、「選択肢以外」の魅力を 27.1%の人が挙げており、北九州市民の目から見ると、多くの魅力があることがうかがえます(12ページ参照)。

【八幡・若松方面】



		回答者数	皿倉山	グリーンパーク	いのちのたび博物館	若戸大橋・若松南海岸通り	河内藤園	若松(海岸線)	お勧めできる場所はない	選択肢以外
全体		140	62.1%	49.3%	46.4%	41.4%	29.3%	25.0%	6.4%	27.1%
性別	男性	58	70.7%	51.7%	50.0%	50.0%	19.0%	37.9%	6.9%	32.8%
	女性	82	56.1%	47.6%	43.9%	35.4%	36.6%	15.9%	6.1%	23.2%
年齢別	20歳代以下	15	46.7%	40.0%	66.7%	33.3%	13.3%	20.0%	20.0%	13.3%
	30歳代	21	57.1%	52.4%	42.9%	28.6%	28.6%	14.3%	4.8%	23.8%
	40歳代	25	56.0%	44.0%	52.0%	44.0%	24.0%	20.0%	12.0%	16.0%
	50歳代	24	66.7%	41.7%	41.7%	58.3%	29.2%	33.3%	4.2%	41.7%
	60歳代	23	78.3%	52.2%	52.2%	34.8%	26.1%	34.8%	0.0%	21.7%
	70歳代以上	32	62.5%	59.4%	34.4%	43.8%	43.8%	25.0%	3.1%	37.5%
区別	門司区	18	55.6%	55.6%	50.0%	33.3%	22.2%	16.7%	5.6%	11.1%
	小倉北区	26	61.5%	42.3%	46.2%	53.8%	26.9%	30.8%	3.8%	42.3%
	小倉南区	27	51.9%	51.9%	44.4%	22.2%	33.3%	14.8%	14.8%	18.5%
	若松区	10	30.0%	20.0%	30.0%	80.0%	20.0%	60.0%	10.0%	10.0%
	八幡東区	11	81.8%	54.5%	72.7%	54.5%	27.3%	36.4%	0.0%	45.5%
	八幡西区	37	70.3%	59.5%	43.2%	35.1%	37.8%	18.9%	2.7%	29.7%
	戸畑区	11	81.8%	36.4%	45.5%	45.5%	18.2%	27.3%	9.1%	27.3%

※「お勧めできる場所はない」「上記以外」の回答は前ページと同じ

八幡・若松方面のお勧めできる場所については、「皿倉山」が62.1%と最も多く、特に50歳代以上で60%以上が挙げています。「グリーンパーク」「いのちのたび博物館」「若戸大橋・若松南岸通り」が40%代で続きます。年齢別に見ると、20歳代以下で最も多かったのは「いのちのたび博物館」の66.7%となりました。

参考 「問 5 知人・友人に「お勧め」できる場所」の自由回答(数字は類似意見数)

<自然>

- ・ 公園:金比羅、安部山公園の桜トンネル、夜宮公園、白野江植物園、農場センター、グリーンパーク、長野緑地(2)、山田緑地(2)
- ・ 山:石峰山、高塔山(3)、金比羅山周辺、菅生の滝、河内貯水池(2)
- ・ 植物:河内の藤より吉祥寺の藤、あじさいまつり、金山川沿いの桜、曲里の松並木
- ・ 海・海岸:関門海峡、関門海峡渡船、若戸渡船、洞海湾クルージング、新門司マリーナ、若松の海岸沿い、遠賀川沿道

<文化・歴史>

- ・ 博物館・美術館・公共施設:図書館、いのちのたび博物館、エコタウン、水環境館、プラネタリウム、環境ミュージアム、スペース LABO、ゼンリンミュージアム、TOTOミュージアム、地元企業のミュージアム、出光美術館(社長室の移設部屋)、KIGS、JICA F E
- ・ 産業施設:旧北九州工業地帯(2)、石炭関連の人物・事業所、八幡製鐵所の産業革命遺産その他歴史・文化施設:戸上神社、八坂神社、昔の折尾駅、小倉昭和館、堀川の石炭積み出し運河、黒崎の昭和の街並み、長崎街道

<市民の生活>

- ・ 商店街・商業施設:銀天街のアーケード、ジ アウトレット北九州(6)、小倉地区飲食店(天寿司 田舎庵 鉄なべ餃子 資さん シロヤ 割烹 田中農園)など、産直センター(汐入の里 海の駅 トト市場)
- ・ スポーツ:ミクニワールドスタジアム(ギラヴァンツ北九州)、総合体育館周辺
- ・ 子供用施設:ママトモ魚町、元気の森

<夜景>

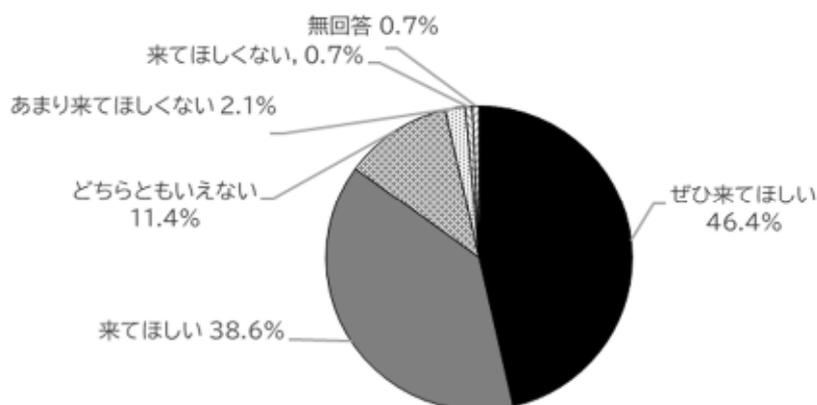
- ・ 足立山夜景、洞海湾からの工場夜景、皿倉山夜景、クルーズ夜景

<その他>

- ・ 若松の風車、動物園、キャベツやトマト、スイカなどの畑、合馬タケノコ(食べ物)

【観光振興に対する市民の意識】

問 6 観光客の来訪についてどう思いますか。

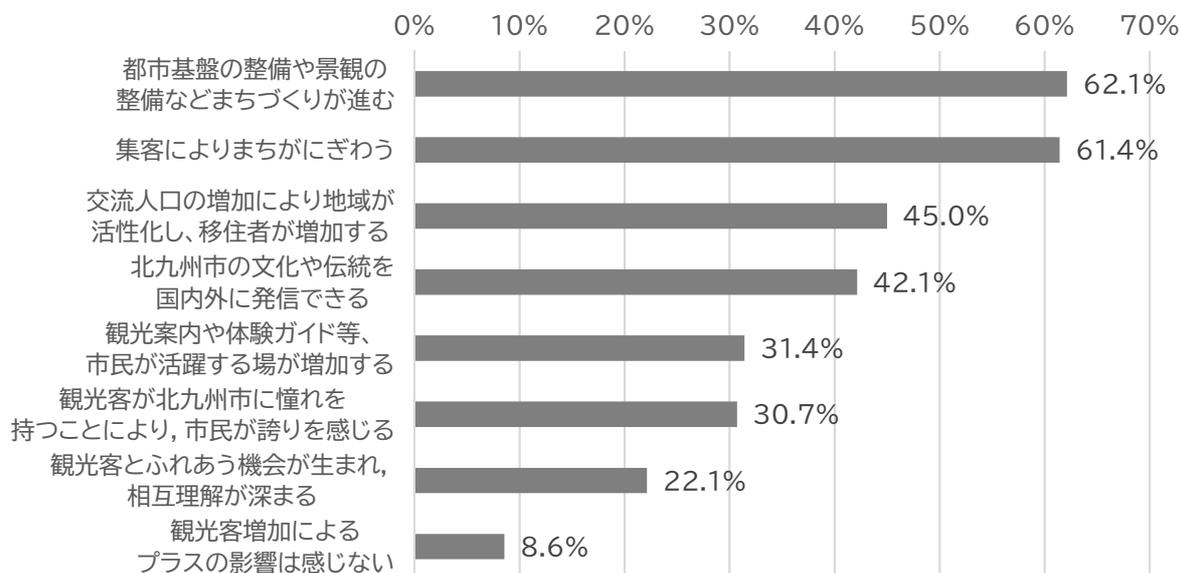


		回答者数	ぜひ来てほしい	来てほしい	どちらともいえない	あまり来てほしくない	来てほしくない	無回答
全体		140	46.4%	38.6%	11.4%	2.1%	0.7%	0.7%
性別	男性	58	55.2%	36.2%	6.9%	0.0%	1.7%	0.0%
	女性	82	40.2%	40.2%	14.6%	3.7%	0.0%	1.2%
年齢別	20歳代以下	15	53.3%	26.7%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	30歳代	21	52.4%	33.3%	14.3%	0.0%	0.0%	0.0%
	40歳代	25	44.0%	40.0%	12.0%	4.0%	0.0%	0.0%
	50歳代	24	54.2%	25.0%	20.8%	0.0%	0.0%	0.0%
	60歳代	23	47.8%	39.1%	4.3%	8.7%	0.0%	0.0%
	70歳代以上	32	34.4%	56.3%	3.1%	0.0%	3.1%	3.1%
区別	門司区	18	38.9%	50.0%	0.0%	5.6%	5.6%	0.0%
	小倉北区	26	57.7%	34.6%	7.7%	0.0%	0.0%	0.0%
	小倉南区	27	44.4%	40.7%	14.8%	0.0%	0.0%	0.0%
	若松区	10	20.0%	70.0%	10.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	八幡東区	11	54.5%	36.4%	0.0%	0.0%	0.0%	9.1%
	八幡西区	37	43.2%	32.4%	18.9%	5.4%	0.0%	0.0%
	戸畑区	11	63.6%	18.2%	18.2%	0.0%	0.0%	0.0%

観光客の来訪については、「ぜひ来てほしい」が46.4%、「来てほしい」が38.6%であり、合計で85.0%が観光客の来訪に積極的な意見でした。

年齢別では、20歳代以下、30歳代、50歳代は「ぜひ来てほしい」が50%以上と多く、区別では小倉北区、八幡東区、戸畑区は「ぜひ来てほしい」が50%以上と多くなりました。

問 7 観光客の増加による生活環境へのプラスの変化として一番感じていることは何ですか。(複数回答)

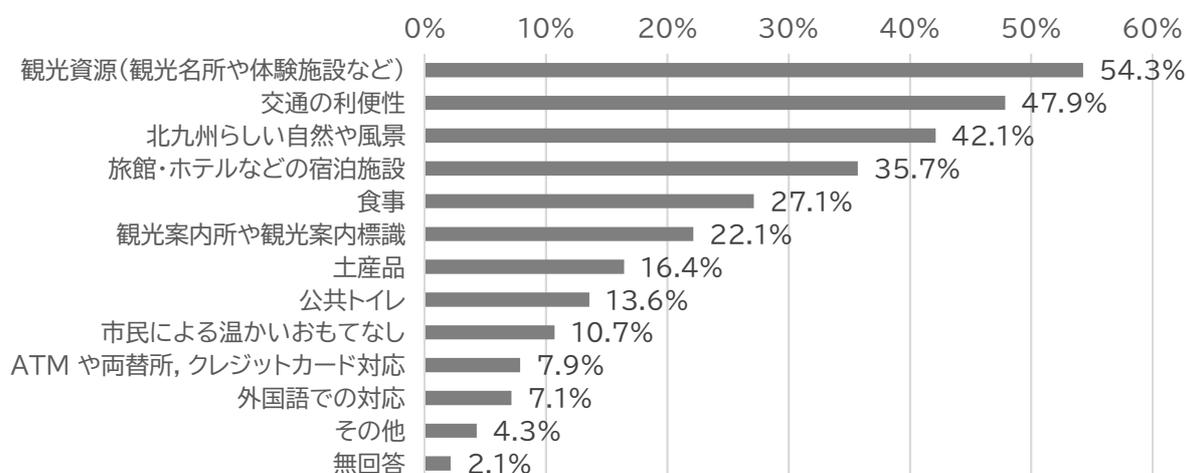


		回答者数	都市基盤の整備や景観の整備などまちづくりが進む	集客によりまちがにぎわう	交流人口の増加により地域が活性化し、移住者が増加する	北九州市の文化や伝統を国内外に発信できる	観光案内や体験ガイド等、市民が活躍する場が増加する	観光客が北九州市に憧れを持つことにより、市民が誇りを感じる	観光客とふれあう機会が生まれ、相互理解が深まる	観光客増加によるプラスの影響は感じない
全体		140	62.1%	61.4%	45.0%	42.1%	31.4%	30.7%	22.1%	8.6%
性別	男性	58	62.1%	63.8%	50.0%	53.4%	32.8%	44.8%	34.5%	8.6%
	女性	82	62.2%	59.8%	41.5%	34.1%	30.5%	20.7%	13.4%	8.5%
年齢別	20歳代以下	15	33.3%	46.7%	46.7%	26.7%	33.3%	33.3%	20.0%	13.3%
	30歳代	21	76.2%	71.4%	38.1%	28.6%	42.9%	19.0%	23.8%	4.8%
	40歳代	25	56.0%	52.0%	52.0%	32.0%	24.0%	36.0%	20.0%	16.0%
	50歳代	24	58.3%	66.7%	33.3%	50.0%	33.3%	37.5%	25.0%	4.2%
	60歳代	23	65.2%	73.9%	47.8%	56.5%	34.8%	34.8%	17.4%	4.3%
	70歳代以上	32	71.9%	56.3%	50.0%	50.0%	25.0%	25.0%	25.0%	9.4%
区別	門司区	18	61.1%	55.6%	38.9%	44.4%	22.2%	38.9%	22.2%	11.1%
	小倉北区	26	57.7%	76.9%	53.8%	50.0%	23.1%	38.5%	23.1%	7.7%
	小倉南区	27	59.3%	59.3%	55.6%	29.6%	37.0%	33.3%	33.3%	3.7%
	若松区	10	30.0%	70.0%	40.0%	30.0%	10.0%	20.0%	20.0%	10.0%
	八幡東区	11	63.6%	54.5%	36.4%	36.4%	54.5%	18.2%	27.3%	9.1%
	八幡西区	37	73.0%	56.8%	40.5%	43.2%	35.1%	21.6%	16.2%	10.8%
	戸畑区	11	72.7%	54.5%	36.4%	63.6%	36.4%	45.5%	9.1%	9.1%

観光客の増加による生活環境へのプラスの変化については、「まちづくりが進む」が62.1%、「まちがにぎわう」が61.4%が上位にあげられました。年齢別では、特に30歳代は「まちづくりが進む」「まちがにぎわう」との回答が多くなっています。

【今後の観光振興策の方向性】

問 8 観光都市としての北九州市の魅力を更に高めるため、今後、何を充実させていくべきだと思いますか。(複数回答)



(下表は 10%未満を省略)

	回答者数	観光資源(観光名所や体験施設など)	交通の利便性	北九州らしい自然や風景	旅館・ホテルなどの宿泊施設	食事	観光案内所や観光案内標識	土産品	公共トイレ	市民による温かいおもてなし	
全体	140	54.3%	47.9%	42.1%	35.7%	27.1%	22.1%	16.4%	13.6%	10.7%	
性別	男性	58	50.0%	53.4%	39.7%	32.8%	17.2%	29.3%	19.0%	13.8%	12.1%
	女性	82	57.3%	43.9%	43.9%	37.8%	34.1%	17.1%	14.6%	13.4%	9.8%
年齢別	20歳代以下	15	33.3%	46.7%	40.0%	46.7%	20.0%	20.0%	13.3%	33.3%	6.7%
	30歳代	21	71.4%	38.1%	47.6%	42.9%	38.1%	4.8%	33.3%	0.0%	0.0%
	40歳代	25	60.0%	48.0%	40.0%	48.0%	24.0%	20.0%	24.0%	28.0%	8.0%
	50歳代	24	50.0%	54.2%	25.0%	33.3%	37.5%	20.8%	16.7%	4.2%	12.5%
	60歳代	23	60.9%	43.5%	34.8%	34.8%	30.4%	39.1%	13.0%	8.7%	13.0%
70歳代以上	32	46.9%	53.1%	59.4%	18.8%	15.6%	25.0%	3.1%	12.5%	18.8%	
区別	門司区	18	44.4%	27.8%	66.7%	27.8%	33.3%	22.2%	16.7%	11.1%	11.1%
	小倉北区	26	46.2%	46.2%	38.5%	30.8%	26.9%	30.8%	3.8%	15.4%	11.5%
	小倉南区	27	74.1%	37.0%	55.6%	33.3%	25.9%	14.8%	14.8%	14.8%	7.4%
	若松区	10	50.0%	80.0%	30.0%	40.0%	10.0%	40.0%	10.0%	10.0%	20.0%
	八幡東区	11	27.3%	45.5%	18.2%	45.5%	27.3%	36.4%	36.4%	18.2%	0.0%
	八幡西区	37	59.5%	56.8%	32.4%	45.9%	27.0%	16.2%	13.5%	13.5%	8.1%
	戸畑区	11	54.5%	54.5%	45.5%	18.2%	36.4%	9.1%	45.5%	9.1%	27.3%

今後充実させていくべき北九州市の魅力については、「観光資源」が54.3%、「交通の利便性」が47.9%、「北九州らしい自然や風景」が42.1%と上位に挙げられました。年齢別に見ると、20歳代以下から40歳代では「旅館・ホテル」、20歳代以下や40歳代では「公共トイレ」が比較的高くなっています。

参考「問 8 観光都市としての北九州市の魅力を更に高めるため、今後、充実させていくべきこと」の自由回答

<デジタル技術を活用したインフラ整備>

- ・ 現地通貨による両替を必要としない決済システムの構築(小倉駅や空港などにポケットチェンジの設置)
- ・ 他市よりも進んだDX(デジタルトランスフォーメーション)
- ・ 駅や観光客の集まる公共施設での Free Wi-Fi の充実

<観光資源>

- ・ 買い物に便利な栄えた商店街
- ・ 美しい景観の街並み
- ・ 地産のお酒食べ物お菓子をどんどんイベント化して活性化していく

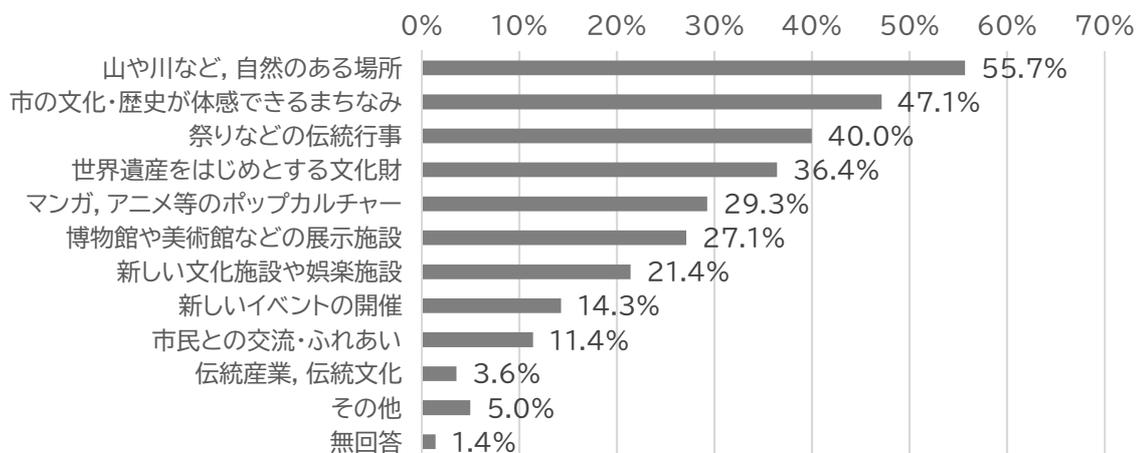
<情報発信>

- ・ 市の情報発信を変える。(デザインやターゲットを明確にし、デザインをオシャレにする)
- ・ 他市に負けないアピールフレーズが必要

<その他>

- ・ 市役所と市民が、北九州市の現在の素晴らしさを認識することから始める

問 9 北九州市の観光資源(観光名所や体験施設など)の整備について、今後、何を充実させていくべきだと思いますか。(複数回答)



(下表は10%未満を省略)

		回答者数	山や川など、自然のある場所	市の文化・歴史が体感できるまちなみ	祭りなどの伝統行事	世界遺産をはじめとする文化財	マンガ、アニメ等のポップカルチャー	博物館や美術館などの展示施設	新しい文化施設や娯楽施設	新しいイベントの開催	市民との交流・ふれあい
全体		140	55.7%	47.1%	40.0%	36.4%	29.3%	27.1%	21.4%	14.3%	11.4%
性別	男性	58	58.6%	50.0%	41.4%	37.9%	29.3%	24.1%	12.1%	13.8%	13.8%
	女性	82	53.7%	45.1%	39.0%	35.4%	29.3%	29.3%	28.0%	14.6%	9.8%
年齢別	20歳代以下	15	60.0%	33.3%	40.0%	26.7%	46.7%	33.3%	40.0%	6.7%	13.3%
	30歳代	21	57.1%	42.9%	52.4%	38.1%	23.8%	23.8%	28.6%	14.3%	19.0%
	40歳代	25	48.0%	56.0%	32.0%	40.0%	44.0%	16.0%	28.0%	24.0%	8.0%
	50歳代	24	62.5%	45.8%	45.8%	20.8%	33.3%	29.2%	20.8%	12.5%	8.3%
	60歳代	23	43.5%	65.2%	34.8%	39.1%	34.8%	30.4%	17.4%	21.7%	8.7%
	70歳代以上	32	62.5%	37.5%	37.5%	46.9%	6.3%	31.3%	6.3%	6.3%	12.5%
区別	門司区	18	50.0%	33.3%	44.4%	61.1%	33.3%	16.7%	0.0%	22.2%	16.7%
	小倉北区	26	69.2%	53.8%	34.6%	38.5%	30.8%	19.2%	15.4%	3.8%	3.8%
	小倉南区	27	48.1%	51.9%	25.9%	25.9%	25.9%	37.0%	25.9%	18.5%	14.8%
	若松区	10	80.0%	30.0%	50.0%	40.0%	40.0%	20.0%	30.0%	0.0%	10.0%
	八幡東区	11	45.5%	36.4%	27.3%	45.5%	27.3%	18.2%	36.4%	18.2%	18.2%
	八幡西区	37	56.8%	45.9%	40.5%	27.0%	27.0%	37.8%	29.7%	21.6%	10.8%
	戸畑区	11	36.4%	72.7%	81.8%	36.4%	27.3%	18.2%	9.1%	0.0%	9.1%

今後充実させていくべき観光資源の整備については、「自然のある場所」が55.7%、「文化・歴史が体感できるまちなみ」が47.1%、「祭りなどの伝統行事」が40.0%と上位に挙げられました。

参考「問 9 観光資源の整備について今後、充実させていくべきこと－新しい文化施設や娯楽施設」の自由回答

<食>

- ・ 北九州市のグルメが集まった施設

<自然>

- ・ 皿倉山頂に動物と親しめる施設や遊園地を作る。

<レジャー・スポーツ施設>

- ・ 大きな温泉施設
- ・ 小学高学年から大人まで体を動かして遊べる施設
- ・ 洞海湾沿いのリゾート化

<娯楽施設>

- ・ 家族が一緒に楽しめる遊園地
- ・ 水族館、映画館、ボウリング場、カラオケボックスなど
- ・ 競馬・競輪・競艇など公営競技で他県民を誘致
- ・ 洞海湾にカジノ
- ・ 若い世代にも魅力的な温泉とマンガがゆっくり読めるそして尚遊べる施設

<市民のコミュニティ場>

- ・ 子育て中のママ達が集える場所

<上記以外>

- ・ 休みの日などに世界産業遺産の製鐵所内の中を見られるようにする
- ・ 学校、病院関係に外国人がアクセスしやすいシティにする

参考「問 9 観光資源の整備について今後、充実させていくべきことー新しいイベントの開催」の自由回答

<食>

- ・ パン・お酒・お菓子・肉・魚など地元の食材を使った料理に関するイベント
- ・ B級ご当地グルメの祭典で北九州市の「食」の集客力を再認識

<季節>

- ・ 小倉城や門司港レトロ、皿倉山など主な観光名所で四季折々にお祭り
- ・ 季節ごとの体験型のイベント

<音楽・スポーツ>

- ・ 音楽や展覧会・スポーツなどのイベント
- ・ 自然の中でのコンサート
- ・ 若松ジャズ音楽祭、八幡クラシック音楽祭
- ・ ミクニスタジアムを利用した音楽祭
- ・ ロックフェスやコミケなど若者の興味のあるイベントの開催
- ・ 有名な歌手などのコンサート
- ・ トライアスロン(施設廻りで歴史箇所や温泉など)
- ・ ミクニスタジアム・競輪場などを活用して、可能な限りよく勧誘

<上記以外>

- ・ ドッグランやドッグカフェ
- ・ 車椅子ユーザーでも参加できるウォーキングイベント
- ・ 朝市、釣りや男女の交流、結婚する人が増えるようなイベント
- ・ 満たすと景品がもらえるスタンプラリー

参考「問 9 観光資源の整備について今後、充実させていくべきこと」の自由回答

<情報発信>

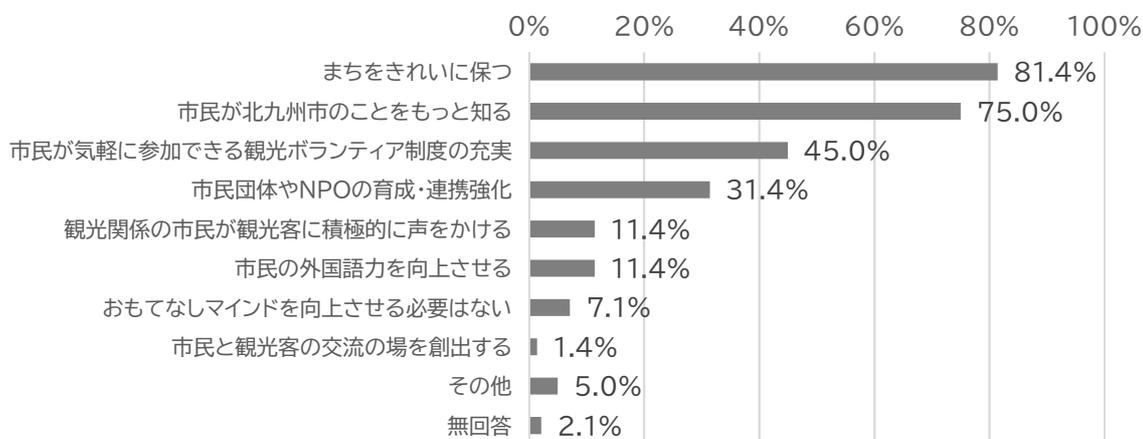
- ・ 資源の歴史やエピソード等の「ストーリー」を深掘りして、きめ細かく、若者や外国人に発信
- ・ インスタグラム等でインスタ映えのするスポットやストーリー展開
- ・ 観光案内所は廃止し、ネットでの案内を充実

<上記以外>

- ・ 世界的な映画の街を目指して、映画の撮影・編集が出来る巨大なスタジオを設立、観光客・修学旅行生などにも公開

【市民によるおもてなしマインド】

問 10 市民の観光客へのおもてなしマインドを向上させるために、何が必要だと思いますか。(複数回答)



(下表は 5%未満を省略)

	回答者数	まちをきれいに保つ	市民が北九州市のことをもっと知る	市民が気軽に参加できる観光ボランティア制度の充実	観光関係の市民団体やNPOの育成・連携強化	市民が観光客に積極的に声をかける	市民の外国語力を向上させる	おもてなしマインドを向上させる必要はない	
全体	140	81.4%	75.0%	45.0%	31.4%	11.4%	11.4%	7.1%	
性別	男性	58	82.8%	69.0%	43.1%	31.0%	17.2%	13.8%	8.6%
	女性	82	80.5%	79.3%	46.3%	31.7%	7.3%	9.8%	6.1%
年齢別	20歳代以下	15	80.0%	60.0%	40.0%	33.3%	13.3%	13.3%	26.7%
	30歳代	21	95.2%	76.2%	47.6%	28.6%	4.8%	14.3%	4.8%
	40歳代	25	84.0%	68.0%	56.0%	36.0%	8.0%	16.0%	0.0%
	50歳代	24	87.5%	79.2%	37.5%	37.5%	12.5%	8.3%	8.3%
	60歳代	23	82.6%	87.0%	43.5%	30.4%	13.0%	13.0%	0.0%
	70歳代以上	32	65.6%	75.0%	43.8%	25.0%	15.6%	6.3%	9.4%
区別	門司区	18	72.2%	55.6%	50.0%	27.8%	16.7%	0.0%	16.7%
	小倉北区	26	84.6%	73.1%	50.0%	26.9%	7.7%	7.7%	11.5%
	小倉南区	27	81.5%	85.2%	25.9%	29.6%	7.4%	22.2%	3.7%
	若松区	10	70.0%	80.0%	50.0%	40.0%	40.0%	0.0%	0.0%
	八幡東区	11	90.9%	72.7%	36.4%	45.5%	0.0%	18.2%	0.0%
	八幡西区	37	83.8%	75.7%	54.1%	29.7%	10.8%	10.8%	5.4%
	戸畑区	11	81.8%	81.8%	45.5%	36.4%	9.1%	18.2%	9.1%

市民の観光客へのおもてなしマインドの向上については、「まちをきれいに保つ」が81.4%、「市民が北九州市のことをもっと知る」が75.0%と上位に挙げられました。また「観光ボランティア」が45.0%、「観光関係のNPOや市民団体の育成連携強化」が31.4%と、市民が観光振興に積極的に関わることの必要性についても、一定の必要性があると認識されていると考えられます。

参考「問 10 おもてなしマインドを向上させるために必要なこと」の自由回答

<まちの美化>

- ・ 道路沿いの草刈り(現在行われていない)

<観光案内>

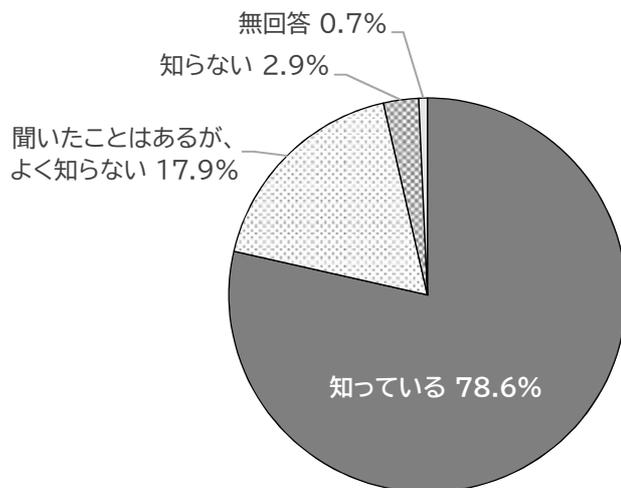
- ・ 駐輪場などにおける観光案内所の設置
- ・ 困っている観光客がいれば気軽に声かけできる意識を市民が持つ

<観光による効果>

- ・ 観光客が来ることにより収益が上がる、活気づくことが実感できるようにする
- ・ 北九州市の住民へのサービスを充実にする

【夜型観光の振興】

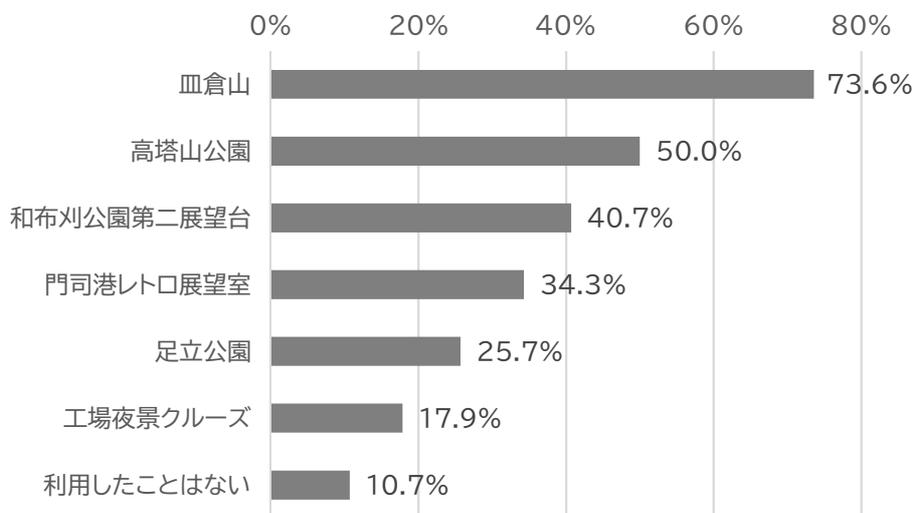
問 11(1) あなたは、本市が「日本新三大夜景都市」であることを知っていますか。



		回答者数	知っている	聞いたことがあるが、よく知らない	知らない	無回答
全体		140	78.6%	17.9%	2.9%	0.7%
性別	男性	58	82.8%	15.5%	1.7%	0.0%
	女性	82	75.6%	19.5%	3.7%	1.2%
年齢別	20歳代以下	15	86.7%	13.3%	0.0%	0.0%
	30歳代	21	81.0%	19.0%	0.0%	0.0%
	40歳代	25	88.0%	12.0%	0.0%	0.0%
	50歳代	24	79.2%	8.3%	12.5%	0.0%
	60歳代	23	78.3%	17.4%	4.3%	0.0%
	70歳代以上	32	65.6%	31.3%	0.0%	3.1%
区別	門司区	18	72.2%	27.8%	0.0%	0.0%
	小倉北区	26	88.5%	11.5%	0.0%	0.0%
	小倉南区	27	77.8%	14.8%	7.4%	0.0%
	若松区	10	80.0%	10.0%	10.0%	0.0%
	八幡東区	11	81.8%	9.1%	0.0%	9.1%
	八幡西区	37	67.6%	29.7%	2.7%	0.0%
	戸畑区	11	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%

「日本新三大夜景都市」については、「知っている」が78.6%、「聞いたことがあるが、よく知らない」「知らない」を合わせると20.8%であり、約8割の市民が認識しています。年齢別に見ると、70歳代以上の方が「聞いたことがあるが、よく知らない」の割合がやや高くなっています。

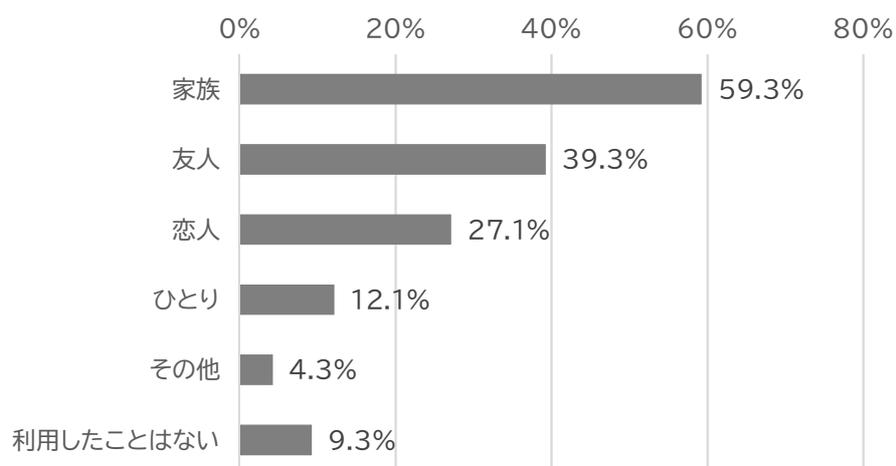
問 11(2)あなたは、夜景観賞のために、以下の夜景スポットに行ったことがありますか。
(複数回答)



		回答者数	皿倉山	高塔山公園	和布刈公園第二展望台	門司港レトロ展望室	足立公園	工場夜景クルーズ	利用したことはない
全体		140	73.6%	50.0%	40.7%	34.3%	25.7%	17.9%	10.7%
性別	男性	58	69.0%	55.2%	43.1%	27.6%	31.0%	20.7%	12.1%
	女性	82	76.8%	46.3%	39.0%	39.0%	22.0%	15.9%	9.8%
年齢別	20歳代以下	15	66.7%	46.7%	40.0%	40.0%	33.3%	13.3%	26.7%
	30歳代	21	76.2%	66.7%	23.8%	42.9%	23.8%	14.3%	14.3%
	40歳代	25	64.0%	56.0%	48.0%	28.0%	32.0%	12.0%	8.0%
	50歳代	24	87.5%	58.3%	54.2%	33.3%	25.0%	12.5%	4.2%
	60歳代	23	73.9%	34.8%	43.5%	26.1%	21.7%	26.1%	13.0%
	70歳代以上	32	71.9%	40.6%	34.4%	37.5%	21.9%	25.0%	6.3%
区別	門司区	18	55.6%	38.9%	66.7%	72.2%	27.8%	16.7%	16.7%
	小倉北区	26	73.1%	46.2%	53.8%	42.3%	38.5%	26.9%	7.7%
	小倉南区	27	70.4%	40.7%	33.3%	33.3%	29.6%	11.1%	14.8%
	若松区	10	60.0%	80.0%	20.0%	20.0%	0.0%	20.0%	0.0%
	八幡東区	11	72.7%	54.5%	9.1%	18.2%	27.3%	18.2%	9.1%
	八幡西区	37	86.5%	48.6%	35.1%	16.2%	13.5%	16.2%	10.8%
	戸畑区	11	81.8%	72.7%	54.5%	45.5%	45.5%	18.2%	9.1%

行ったことのある夜景スポットについては、「皿倉山」が最も多く、73.6%、次いで「高塔山公園」が50.0%、「和布刈公園第二展望台」が40.7%となりました。区別に見ると、居住地近くの夜景スポットによく訪れていることがうかがえます。

問 11(3) あなたは、上記夜景スポットに誰と一緒に行了きましたか。



		回答者数	家族	友人	恋人	ひとり	その他	利用したことはない
全体		140	59.3%	39.3%	27.1%	12.1%	4.3%	9.3%
性別	男性	58	53.4%	39.7%	24.1%	22.4%	3.4%	10.3%
	女性	82	63.4%	39.0%	29.3%	4.9%	4.9%	8.5%
年齢別	20歳代以下	15	40.0%	46.7%	26.7%	26.7%	6.7%	26.7%
	30歳代	21	66.7%	38.1%	57.1%	4.8%	4.8%	14.3%
	40歳代	25	72.0%	28.0%	44.0%	16.0%	0.0%	4.0%
	50歳代	24	54.2%	33.3%	29.2%	16.7%	4.2%	4.2%
	60歳代	23	73.9%	30.4%	4.3%	4.3%	0.0%	13.0%
	70歳代以上	32	46.9%	56.3%	9.4%	9.4%	9.4%	3.1%
区別	門司区	18	61.1%	55.6%	44.4%	16.7%	5.6%	11.1%
	小倉北区	26	61.5%	38.5%	15.4%	11.5%	7.7%	7.7%
	小倉南区	27	59.3%	40.7%	29.6%	7.4%	7.4%	14.8%
	若松区	10	70.0%	40.0%	0.0%	20.0%	10.0%	0.0%
	八幡東区	11	72.7%	18.2%	9.1%	9.1%	0.0%	9.1%
	八幡西区	37	56.8%	35.1%	35.1%	8.1%	0.0%	8.1%
	戸畑区	11	36.4%	45.5%	36.4%	27.3%	0.0%	9.1%

夜景スポットへの同行者については、「家族」が最も多く 59.3%、次いで「友人」が 39.3%、「恋人」が 27.1%となりました。

年齢別に見ると、20歳代以下、70歳代以上では「友人」が最も多く、他の年齢層では「家族」が最も多くなりました。

【北九州市の観光振興に関するご意見等】

問12 北九州市の観光振興に関するご意見等ございましたらご記入ください。

※主な意見を以下に紹介させていただきます。

<観光振興に対する市民の意識>

市民がもっと北九州市を知る

- 北九州市民に北九州の夜景の美しさを知ってほしい。北九州市民にこれらのツアーに参加してもらってその様子を全国、近隣の諸外国に PR して、観光客を増やして、北九州市を活性化できたらと思う。
- 市民がもっと利用しやすいようにして利用した人の輪を広げて行くようにしていくとよい。
- 他の地域からの観光客も必要なのかもしれないが住民が気軽に楽しめる場所の方がより重要ではないか。門司港レトロや小倉城は、住民にとっても他の地域の方々にとってもアクセスしやすく魅力的なのでもっと周辺の施設を充実させてマスコミに積極的に取り上げてもらうなど広報活動を強化した方がよい。
- 産業遺産や夜景など観光資源はあるが活用されていない。北九州市民自体があまり知らない。もっと出向きたいと思う PR が必要。家族連れで楽しめる施設、美術館や博物館の魅力ある催し物などが重要。
- 北九州市は自然や文化・観光地としての魅力が沢山あります。食べ歩き(旦過市場)、博物館・美術館、ショッピング、文学コース、夜景コースなどの設定や観光ボランティア、外国語講座も開いてほしい。北九州市の知らない事が多いので、まずは自分の住んで居るところを知らなくてはと思う。

<今後の観光振興の方向性>

現在ある魅力、知られていない魅力を活用する

- これから新たなものを作るのではなく、既にあるものに磨きをかけていくべき。
- 名物グルメがもっとあったら PR できる。焼きうどんやぬかだきのような昔からのグルメ+若者受けしそうな新たなグルメ、スイーツがあれば来たいと思ってくれるのでは。
- ものづくりの町として知られているので、日本製鉄、安川電機、TOTOなど地場企業の施設やミュージアムの見学に人が訪れやすいようにする工夫が必要。
- 小倉祇園など伝統行事は観光資源としてのポテンシャルが高い。
- 工場見学ツアー、ロケ地ツアー、シュガーロードならでのお菓子、小倉織等の小規模拠点での体験ツアー、文学&アニメ作者も多いのでゆかりの地ツアーなど。
- 洞海湾を挟んだ若戸地区は、門司港レトロに比べてまだまだ知られていない。
- 北九州フィルムコミッションの活動により、北九州市への関心はますます高まっている。映画の街は市民として誇りが持てる。
- 修学旅行で訪れる学校、生徒の数を増やすべき。そのための観光施設は十分に充実している。
- スポーツ観光(ギラヴァンツ北九州、ボルクバレット北九州)として、地域のプロスポーツと連携した観光振興が必要。

環境都市らしい、ごみ対策・環境対策

- 環境都市であることも北九州市の魅力の一つ。観光地のゴミ箱を分別ボックスに変えるなど北九州市に来ることで環境問題についても考えるきっかけになるような取り組みが必要。
- 先ず北九州市民全員が誇れる町づくりのために市の全域にわたって隅々まで美化を徹底する。
- トイレの不足の解消も必要。
- 各区に観光客が写真に収めたい場所をつくる(例.斜面にサクラ草の群生、アジサイの一極集中ヶ所等)、観光客がボランティア活動に参加する(例.観光客も花、野菜等を植えつけに参加)。

公共交通

- 空港、港湾、在来鉄道、新幹線、モノレール、バス、タクシーが勢揃いしている。ただし、公共交通の利便性が悪くマイカー移動に限定されがち。

ユニバーサルデザイン・外国人にもわかりやすい案内

- 障がいのある方々も参加できる様に道路整備を進めてほしい。点字が途中壊れて分からない箇所もある。
- 海外の方でもイラスト等で分かるようにユニバーサルデザインを取り入れた街づくりを行ってほしい。誰でもどんな人でも過ごしやすい街づくりが若者の移住にもつながる。
- 外国人にもわかりやすい外国語表記のマナー表示を設置してほしい。

わかりやすいコース設定、点から線・面へ

- 観光資源は十分にあると思う、それをどう繋げるか。レトロ地区から船で洞海湾のコース、紫川河口部観光(汐風公園から小倉城、ます淵ダムなど)といった効果的なルートの整備。
- 観光資源単体を点とすると、既存の複数を組み合わせたメニュー、コースを提供できると良い。アイデアを募集したらどうか。
- 夜景や、夜の観光を取り入れると、宿泊客が増える。
- 観光スポットが離れており1日でまわるのは大変なので宿泊客には交通費が安くなるサービスや、上手に巡る観光マップは便利。
- 福岡県・九州山口を含めた観光地として、立ち寄っていただく。

<夜型観光・夜景の活用>

- 和布刈からの夜景が好きだが以前にあったホテルが今はなくなってしまった。山の上の一番景色のいい所にホテルやレストランがあると良い。
- 夜景観光地への観光バスで回れるようにしてほしい。市民も予約して最寄りのホテルから行けるようにする。
- 皿倉山にケーブルカーで登ることも、山頂からの展望も昔から好きで、他県からの来訪者が来るたびに、一緒に行っている。

IV 全体考察

現在、北九州市の観光は、新型コロナウイルス感染症の影響からたいへん厳しい状況にあります。

本アンケートは、市民の皆様にとっての観光都市としての魅力や観光客をお迎えする意識、観光振興の方向性などについて調査し、コロナ収束後の観光需要の復活を見据え、北九州市のこれからの観光振興策の検討の参考とするために実施したものです。

【北九州市の在住期間】

本アンケートでは、まず北九州市の在住期間を確認しました。回答いただいた方の87.1%は20年以上が北九州市に在住している方であり、普段の生活などを通して北九州市の深い魅力や課題についてのご意見を得ることができたと考えられます。

【市民から見た観光地としての北九州市の魅力】

本市の代表的な観光スポットである「門司港レトロ地区」「小倉城・小倉城庭園」「皿倉山展望台」については、20歳代以下でやや低いものの、3つの観光スポットすべてについて80%以上の方が「自分の意志で行ったことがある」と回答しており、市民の多くが訪れていることがうかがえます。

一方、北九州市は魅力的な観光地かについては、「とてもそう思う」「そう思う」を合わせ、65.7%の人が魅力的と回答していますが、他の都市と比べてやや低い結果とも考えられます。

北九州市の具体的な魅力については、知人・友人に一番「お勧め」できるコト・モノとしては、「夜景」「食・特産品」「自然」が上位となり、お勧めできる場所については「JR 門司港駅などレトロな建物群」「小倉城・小倉城庭園」「平尾台」「皿倉山」を50%以上の方が挙げています。さらに「グリーンパーク」「いのちのたび博物館」「若戸大橋・若松南岸通り」も40%以上の方が挙げており、市民が普段から訪れるスポットも「お勧め」であると考えられます。

また、「選択肢以外」の魅力についても自由回答で多くの意見が挙げられました。「コト・モノ」については35.0%、「場所」については27.1%の人が具体的な魅力を挙げており、北九州市民の目から見ると、北九州市には観光の魅力として活用できる多くの魅力、可能性があると考えられます。

【観光振興に対する市民の意識】

北九州市民は、観光客の来訪について、「ぜひ来てほしい」「来てほしい」の合計が85.0%であり、観光客の来訪に積極的な姿勢であると考えられます。観光客の増加による生活環境へのプラスの変化については、「まちづくりが進む」が62.1%、「まちがにぎわう」が61.4%と上位に挙げられており、北九州市民は「観光客の来訪によって北九州市のまちづくりが進み、まちがにぎわうこと」を期待していると考えられます。

【今後の観光振興策の方向性】

今後充実させていくべき北九州市の魅力については、「観光資源」「交通の利便性」「北九州らしい自然や風景」が上位に挙げられました。また、比較的若い年齢層(20歳代以下から40歳代)では「旅館・ホテル」「公共トイレ」に対する意見も見られました。

今後充実させていくべき観光資源の整備については、「自然のある場所」「文化・歴史が体感できるまちなみ」「祭りなどの伝統行事」といった、北九州市が本来持つ自然や歴史・伝統的な魅力が上位に挙げられており、市民が誇りや愛着を持つ観光資源をあらためて見直し、魅力を高めることが期待されていると考えられます。

自由回答でいただいた意見やアイデアでは、まず市民が北九州市の魅力を認識し、体験することの重要性が複数指摘されています。また、広い北九州市に分散している観光資源について、どのように組み合わせ、つなげていくかといった意見が挙げられました(観光コースの設定、交通機関の設定、観光+食、伝統的な魅力+新しい魅力などをどのように組み合わせるかなど)。

【市民によるおもてなしマインド】

市民の観光客へのおもてなしマインドの向上については「まちをきれいに保つ」「市民が北九州市のことをもっと知る」が70%以上と上位に挙げられており、多くの市民が日常の生活の中でまちの魅力高め、さらに自ら知る(楽しむ)ことが観光振興につながると認識されているものと考えられます。

また「観光ボランティア」「観光関係のNPOや市民団体の育成連携強化」も30%以上と、市民が観光振興に積極的に関わることの必要性についても一定の必要性が認識されていると考えられます。

一方、観光振興によってまちの美観が損なわれる、マナーの悪い観光客などの懸念についての指摘もあり、観光振興とまちの魅力向上が相乗効果を発揮する取組みが重要と考えられます。

【夜型観光の振興】

「日本新三大夜景都市」については、約 8 割の市民が認識しています。一方、行ったことのある夜景スポットについては「皿倉山」が73.6%であるのに対して、「高塔山公園」が 50.0%、「和布刈公園第二展望台」が 40.7%と、北九州市の多様な夜景スポットについてはまだ十分に認識されていないことが考えられます。

こうした夜景スポットの同行者は、「家族」が 59.3%、「友人」が 39.3%が上位であり、家族や友人と過ごす施設の整備やイベントの開催などが重要と考えられます。

【市政モニターに関すること】

北九州市 広報室 広聴課(Tel:582-2527)

【アンケートに関すること】

北九州市 産業経済局 観光部 観光課(Tel:551-8150)